

(様式3)

事業所名 グループホームしらさぎ苑

目標達成計画

作成日: 平成 30年 9月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を掲げてからの時間が経過しているため、だんだんとぼやけたものとなり、解釈にばらつきが出ている。そのことがケアに影響を及ぼす危険性がある点。	統一した解釈が出来るようになることで、職員がみな同じ方向でケアにあたることが出来るようになる。	理念に掲げた文言が具体的にどういうことなのか、実践の中でごく分かりやすい言葉で、まずは管理者が噛み砕いて伝える。	6ヶ月
2	4 5	役所や地域包括支援センターとの結びつきがまだまだな点。	結びつきがより強くなることで、色々と情報交換が出来るようになり、こちらの運営もさらによいものとなる。	訪れた際に、こちらの課題を話してアドバイスしてもらおう。また、運営推進会議の際には、出席が難しいのであれば、事前に議題についてのアドバイスをもらったりしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。